

NHK出版

2023年度 事業計画

基本方針

NHK出版は、NHKグループ唯一の出版社として、視聴者・読者の学びと生活をより豊かにすることをめざして、幅広い事業活動に取り組みます。

- ◆NHKテキストや書籍・雑誌など良質で多彩な出版物・コンテンツの制作・発行を通じて、視聴者・読者の学びと生活を支えます。
 - ・魅力的なNHKテキスト（紙版、電子版）を日本全国の視聴者・読者に届けるとともに、効率的な販売を推進します。
 - ・NHK番組関連書をはじめ、さまざまなジャンルの書籍・雑誌を厳選して発行します。
 - ・NHKの教育コンテンツをデジタル化し、より多くの学習者や教育現場に提供します。
 - ・NHK番組関連楽曲を中心に、楽曲の著作権を適正に管理し、より多くのリスナーに届けます。
- ◆業務の効率化や見直しに取り組み、当社を取り巻く環境の変化に耐えうる、強くしなやかな組織を作ります。
 - ・新しいマーケティングツールの導入により営業活動を効率化するとともに、流通にかかわる諸課題の抜本的な改革に取り組みます。
 - ・一人ひとりのコスト削減の意識を高めるとともに、採算性を見極め、業務の見直し・整理に取り組みます。
 - ・ITガバナンスを一括管理する組織を整備し、ガバナンスの強化・コンプライアンスの徹底に努めます。
- ◆さまざまな「働き方改革」に取り組み、一人ひとりの働き方の質を高めます。
 - ・在宅勤務の現状を検証して見直しを行うなど、新しいオフィスと働き方の議論を深めます。
 - ・さまざまな研修を通じ、「デジタル人財」「経営人財」の育成に取り組みます。

重点施策と行動計画

1. 放送番組をより深く楽しめる魅力的なNHKテキスト（紙版、電子版）を、日本全国の視聴者・読者にしっかり届けます

- ・語学テキストは番組のレベルや目的に応じた誌面づくりを工夫し、視聴者・読者の学びを支えます。
- ・「きょうの料理」「趣味の園芸」などの家庭テキストは、放送コンテンツをより楽しめる付加情報の充実など、雑誌らしい誌面づくりを進め、視聴者・読者のニーズに応えます。
- ・適正な発行計画を策定し、NHKテキストの効率的な販売を推進します。
- ・一部の語学CD廃止については、視聴者・読者に丁寧な周知を行い、音声ダウンロードチケット等への移行を促します。

2. NHKグループの強みとブランド力を生かし、NHK番組関連書をはじめ、さまざまなジャンルにわたる多彩な書籍・雑誌を厳選して発行します

- ・実用書、語学書、児童書のジャンルでは、読者の学びや生活を豊かにし、長く親しまれる書籍・雑誌を発行します。
- ・教養書ジャンル（放送関連書、NHK出版新書、NHKブックス、翻訳書など）や文芸書ジャンルでは、時宜にかなった企画を厳選し、読者の知的欲求に応えます。

3. 培ってきた編集力をいかし、NHK教育コンテンツのデジタル化を進め、良質なデジタル学習コンテンツを、より多くの学習者や教育現場に届けます

- ・NHK語学コンテンツの学習アプリでは、コンテンツの追加、機能の充実、マーケティングの強化に取り組み、より多くの学習者に支持されるサービスをめざします。
- ・NHK教育コンテンツの学校向けデジタル展開では、NHKグループと連携し、より多くの教育現場で利用される教材開発をめざします。「基礎英語」をもとにした教材では学校のニーズに的確に応えるラインナップと販売ルートを拡大します。NHK for Schoolの授業キットでは、教員をサポートするコンテンツを充実させ、教育現場への普及に取り組みます。

4. NHK番組関連楽曲を中心に、楽曲の著作権を適正に管理し、より多くのリスナーに届けます

- ・NHKグループと連携し、「大河ドラマ」「連続テレビ小説」のテーマ曲、「NHK学校音楽コンクール」課題曲などを中心に、管理楽曲数を着実に増やします。
- ・音楽の新しい視聴形態に対応し、レコード会社等と協力して積極的な配信を行い、より多くの楽曲をリスナーに届けます。

5. 業務の効率化や見直しに取り組み、NHK出版を取り巻く環境の変化に耐えうる、強くしなやかな組織を作ります

- ・ITを活用した新しいマーケティングツールの導入により、書店や読者への情報発信を効果的・効率的に行い、きめ細やかで機動的な営業活動を推進します。
- ・全社組織として「流通改革推進本部」を立ち上げ、自社流通倉庫のあり方、次期販売管理システム、適正在庫などの出版流通にかかわる課題を総合的に検討し、将来に向けた抜本的な改革に取り組みます。
- ・諸経費高騰のなか、社員一人ひとりのコスト削減意識を高めるとともに、採算性を見極めて、業務の見直し・整理に取り組みます。

6. さまざまな「働き方改革」に取り組み、社員一人ひとりの働き方の質を高めるとともに、情報セキュリティ対策の推進・ガバナンスの強化・コンプライアンスの徹底に努めます

- ・在宅勤務の現状を検証して見直しを行うなど、新しいオフィスと働き方の議論を深めます。
- ・さまざまな研修を通じて能力開発を行い、「デジタル人財」「経営人財」の育成に取り組みます。
- ・ITガバナンスを一括管理する組織を整備し、情報セキュリティの強化と業務の効率化に努めます。
- ・質の高い内部監査を実施し、内部統制計画およびリスクマネジメントの確実な実行に繋がります。

収支計画・予算

(単位 億円)

売上高	営業利益	当期純利益
130.3	0.01	0.6